

細則様式第 4 号

論文審査及び最終試験結果報告書			
氏名	成田 句生		
入学年度	平成22年度	学籍番号	10GG606
領域	健康支援科学	分野	老年保健学
審査委員	主査	和田 一丸	
	副査	山田 順子	
	副査	齋藤久美子	
	副査	野田美保子	

論文題目：

支援に取り組み易くするための

「脳卒中者の自動車運転再開支援マニュアル（青森県版）」の作成と使用状況

審査結果要旨：

本研究は、自動車の運転再開を希望している脳卒中者に対して、医療従事者、特に作業療法士（以下、OT）が運転再開の支援に取り組み易くするためのマニュアルを作成し、その有用性を検討している。本マニュアルには対象者の情報収集・運転関連情報の提供・運転に必要な心身機能評価のための4項目のチェックシートが掲載されているが、これは学位申請者が独自に考案し、青森県内のOTから承認されたものであり、青森県のみならず全国的にも初めてのものである。その他マニュアルには、リハビリテーションプログラム(例)及び青森県の状況に沿った運転関連情報が掲載されており、指導に取り組み易くしている。青森県内のOTに7ヵ月間のマニュアル使用を依頼した調査結果では、77人から回答が得られ、その内マニュアルを使用した6人では使用以前と比較して約11倍の取り組みの増大が認められた。他の71人では、今回はマニュアルを使用する機会が無かったが、今後機会があれば使用したいとの回答が多かった。以上の結果から、脳卒中者の運転再開への支援の取り組み易さに関してマニュアルの有用性が示唆されている。学位審査会において、本学位審査論文は論文題目に関わる研究内容を系統的に記述しており、今後の作業療法の展開に関する新たな知見を含んでいることが認められ、質疑応答も適切であったことから、博士の学位に値すると判断された。

最終試験 平成 28 年 1 月 21 日

試験の結果は 合格 ・ 不合格 と判定する。